

新型コロナに関連した連絡先

- **県民サポートセンター** 受付時間：24時間
発熱等の症状、医療機関など受診先に関する一般的な質問、相談
☎：0570-783-770
- **埼玉県受診・相談センター**
発熱等の症状があり、医療機関等の受診先の確認や受診を迷う
場合の相談 受付時間：月～土 9時～17時30分
☎048-762-8026
- **埼玉県救急電話相談**
急な病気や、けがの対処法や医療機関への受診に関する相談
☎#7119 又は048-824-4199
#8000 又は048-833-7911(子供)
受付時間：24時間

防災行政無線などに関連した連絡先

- **防災行政無線**の内容が聞き取れなかった場合、電話による自動音声案内を行っております。
☎：0120-899-300
通話料無料で直近の放送を案内しています。
- **安心安全情報メール**でも配信を行っております。事前登録が必要です。QRコードを読み込んで指示に従って下さい。(通信料が発生する場合があります)



公明党では無料の法律相談を行っております
お申し込み、その他、ご相談・ご要望は



くりばら まで
電話は **090-3476-6526**

小さな声を、聴く力。公明党

春日部市議会議員くりばら信司



くりばら通信



昨年は、新型コロナの感染拡大を防止するために政策を総動員する一年となりました。市民の皆様にご多大なるご理解、ご協力をいただきましたことに改めて御礼申し上げます。また、新年早々、感染者が急増していることを受け、東京、埼玉、神奈川、千葉の一都三県に緊急事態宣言が発令されました。そこで、市議団として市長に対し、市民の健康・命を守るための取り組みや市内商工業の経済活動を支えるための支援などを22項目にまとめ、1月13日に緊急要望書を提出しました。

令和2年12月度定例議会・一般質問

●公共施設のバリアフリー対策と利便性向上について

Q：公共施設のバリアフリー対策と利便性の向上について取り上げました。特に、市民文化会館に多機能トイレを設置すべき、大ホール内のトイレの臭い対策、会場内に手すりやエスカレーターを設置すべき、また会場申請時及び駐車料金の支払いにはキャッシュレス化を推進すべきと訴えました。

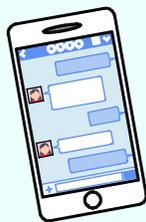


A：今後、設備の更新を行う際に、利用者の利便性の向上等の視点から調査・研究をしてまいります。キャッシュレス化については全庁的な課題として捉え、今後検討を進めていきます。



●デジタルを活用したコミュニケーションについて

Q：今までにもホームページ、電子メールに始まり、ツイッター、フェイスブック、LINE、インスタグラム等を活用した情報発信をするべきと提案し、ご理解を頂いてきたところです。福岡市などでは国内で8400万人が利用しているLINEをベースにしたシステムをSmartCityGearというツールを使って市民から好評と伺いました。そこで春日部市としても検討するべきと訴えました。



A：本年、春日部では情報提供サイトとしてかすかべオラナビをリニューアルするなど市民からの情報の提供の場を設けるなど改善に努めております。今後も、より多くの市民との円滑なコミュニケーションが図れるよう様々なツールを研究してまいります。



春日部市民憲章

わたしたちのまち春日部は 古利根川と江戸川が流れ
豊かな自然のなかで 伝統 文化 産業を育んできた歴史のあるまちです
わたしたちは この先の時代に想いを馳せ
だれもが住み良い 魅力あるまちを目指して
ここに 市民憲章を定めます

- 一環境にやさしく かけがえのない自然を守りましょう
- 一心と体を健やかに 良識ある行動を心がけましょう
- 一お互いを尊重し ともに助け合い 心かよう信頼を築きましょう
- 一伝統と文化を大切にし 次の世代に引き継ぎましょう
- 一広い視野で世界に学び 平和で夢のある未来をつくりましょう

そして
このまちで
ともに生きましょう

平成29年9月議会で取り上げました

一都三県に緊急事態宣言が発令です

政府の資料では、新型コロナウイルス感染症は、主に飛沫・接触によって感染するため、3密（密閉・密集・密接）を避けることが重要です。また、飲酒を伴う懇親会、大人数や長時間の飲食、マスクなしの会話、狭い空間での共同生活、居場所の切り替わりといった場面でも感染が起きやすく、注意が必要です。不要不急の外出の自粛、飲食店のテイクアウト利用、こまめな手洗い、換気に努めましょう